

作成日：2014.9.2

更新日：2015.4.1



キーワード

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約） 児童福祉 人権  
子ども家庭福祉 児童虐待 「子どもの発見」

関連する授業：「子どもの権利」「人権と法」「法学」「教職概論」「小児看護学概論」  
「幼児教育史」（児童学科）

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「子どもの権利」とはどのようなことなのか、おさえておきましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『社会福祉学事典』丸善 2014 →第Ⅱ部4章“育ちを支える”	R369.036/N	分館
『子ども虐待事典』福村出版 2009	R367.6/K	分館
『ハンドブック 子どもの権利条約』中野光、小笠毅/編著 岩波ジュニア新書 1996 →条文ごとに簡明に解説しています。英文とその対訳付き。	BJ369/N	本館

「聞蔵ビジュアルⅡ」の「知恵蔵」も利用できます。（インターネット・学内のみ）

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

316.1	基本的人権	327.7	人権擁護
367.6	児童問題・児童虐待	368	社会病理
369	社会福祉全般	369.4	児童福祉
371.4	児童・青少年問題	376	幼児・初等・中等教育
378	特別支援教育	379.9	家庭教育
N120	看護倫理・患者の権利	N440	小児臨床看護

■OPACで探す

→「書名」に“子どもの権利”と入れてみる。「内容細目」にチェックが入っていると、書名に“子どもの権利”の語句がなくても件名などから見つかることがあります。また、その他のキーワードでも検索してみましょう。

→配架場所が研究室の場合は、その先生の研究室に伺ってお願いしましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

内容	資料情報	請求記号	配架場所
日本とアジアの実態と展望	『子どもの権利 アジアと日本』荒巻重人ほか/編 三省堂 2013	369.4/K	本館
日本の子ども観の変遷	『日本幼児史：子どもへのまなざし』柴田純 吉川弘文館 2012 →日本の歴史において子どもへの社会意識がどう変化したのか詳しく検証しています。	384.5/S	本館
児童福祉全般	『子どもの権利と家庭支援』望月彰、谷口泰史/編 三学出版 2005	369.4/M	分館
医療における子どもの権利	『看護が直面する11のモラル・ジレンマ』小林亜津子 ナカニシヤ出版 2010 →第10章「子どもに自己決定権はあるか」などが参考になります。	N120/K	本館
世界の子ども現状	『世界の子どもたちに今おきていること』葉祥明/絵 きこ書房 2006 →世界の子どもたちの厳しい現実を示しています。	369.4/Y	分館

国や自治体による取り組み	『子どもにやさしいまちづくり』[第1集][第2集] 喜多明人ほか/編著 日本評論社 2004,2013	369.4/K	分館
子どもの貧困	『子どもの貧困—日本の不公平を考える』阿部彩 岩波書店 2008 『子どもの貧困Ⅱ—解決策を考える』阿部彩 岩波書店 2014	B367.61/A	分館
子どもの姿(写真集)	『子どもは子どもを生きています』小西貴士/写真・ことば フレーベル社 2013	748/K	本館

本学にはない図書も探してみましょ。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の蔵書から検索でき、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

## >>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

### ■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『子どものしあわせ』本の泉社/月刊	1977-現在	本館	過去2年間
『児童養護』全国児童養護施設協議会/季刊	1997-現在	本館	2008-
『季刊教育法』エイデル出版/季刊	1990-現在	本館	1998-
『子どもの虐待とネグレクト』子どもの虐待防止学会/年3回	2000-現在	分館	創刊- *出版社に変遷あり
『子どもと福祉』明石書店/年刊 *分館・図書扱い	2009-現在	分館 369.4/K	全号
『子どもの権利研究』日本評論社/年2回 *分館・図書扱い	2010-現在	分館 369.4/K	全号

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

→“Web 目次”欄の記述は、出版社サイトなどから、目次や特集記事名が見られる範囲です。

《上記以外の雑誌で特集記事に「子どもの権利」が取り上げられたものの例》

雑誌名	特集記事	巻号、発行年	配架場所
『月刊福祉』	子どもの権利を守る	91(1), 2008	分館
『子どもと読書』	子どもの権利条約に光をあてよう	395, 2012	本館
『世界の児童と母性』	子どもの権利条約の批准から10年	58, 2005	本館
『月刊子ども論』	国連・子どもの権利委員会の厳しい「日本の審査」総チェック	19(5), 2004	本館
『季刊保育問題研究』	子どもの権利が息づく保育	267, 2014	本館

### ■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。

→「子どもの権利条約」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

アメリカにおける家族の崩壊と「子どもの権利」  
—児童虐待防止法制度を素材として  
池谷和子 東洋法学 57(3), 173-203, 2014  
**機関リポジトリ**

このように、「CiNii-PDF」「機関リポジトリ」「CiNii-Link1」というマークがついて

いれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

\*何もマークがない場合～論文詳細画面の **CiNii Books** のアイコンをクリックすると所蔵館が表示され、本学にその雑誌が場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

## >>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

### ●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲	配架場所
朝日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
毎日新聞	一般紙	過去3カ月程度	本館
北海道新聞	一般紙(地方紙)	過去1年程度	本館
読売新聞	一般紙	過去1年程度	分館
産経新聞	一般紙	過去3カ月程度	分館
福祉新聞	専門紙	2007.4-現在	分館

\*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。

(1948.1-2004.12 は分館書庫、2005.1-2011.3 は本館)

### ●クリッピング版

特定のテーマに関連した新聞記事を集めた雑誌があります。「子どもの権利」については次のものが役立ちます。

資料情報	所蔵範囲	配架場所
切抜き速報 保育と幼児教育版 ニホン・ミック/月刊	2004-現在	本館

\*分館には児童福祉に関する新聞記事ファイルがあります。

### ●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ)～キーワード・日付などから検索できます。

→「子どもの権利」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

子どもは社会で守る 弁護士・調停員らが本に  
育児放棄・離婚・DV・虐待…/千葉県  
2014年4月7日 朝刊 ちば首都圏・1地方 25ページ

## >>> 視聴覚資料 <<<

DVDなども参考になります。次のものは館外貸出も可能です。(本館にあります)

資料情報	請求記号	時間
『虐待を防ぐために：虐待防止対策の課題と方向性』日本子ども家庭総合研究所 2005	D3-61	30分
『虐待を防ぐために：ネットワークづくりと家庭再統合への取り組み』日本子ども家庭総合研究所 2005	D3-62	30分
『子ども虐待(1) 子どもの虐待を理解するために』日本子ども家庭総合研究所 2001	D3-63	30分
『子ども虐待(2) 早期発見と初期対応』日本子ども家庭総合研究所 2001	D3-64	30分
『ヤヌシュ・コルチャック：すべてをこどものために』紀伊国屋書店 2001	V3-77	51分

## >>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『児童福祉六法』中央法規 2014 →第1章「児童福祉」に子どもの権利・福祉に関する条約・法律、第6章「関係法令」に“子どもの貧困対策の推進に関する法律”などが載っています。 《法令》	R369.4/J	分館
『児童虐待防止法等関係法令通知集』中央法規 2007 →関係資料として、児童憲章」「児童の権利に関する条約」等が掲載されています。《法令》	R369.4/G	分館
『子ども白書』日本子どもを守る会/編 (～2012 草土文化,2013～本の泉社) 毎年発行 →子どもが直面している問題や解決すべき課題を取り上げています。2009年は「子ども破壊か子どものしあわせ平等か—子どもの権利条約採択20周年・批准15周年のいま」 《白書》	R369.4/K	本館
『子ども・若者白書』内閣府 →子ども・若者の現状や国の施策、各種統計が載っています。内閣府HPからも見ることができます。 <a href="http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/hakusho.html">http://www8.cao.go.jp/youth/suisin/hakusho.html</a> 《白書》	R367.6/K	本館
『日本子ども資料年鑑』KTC 中央出版 →子どもをめぐる多様なデータが載っています。 《統計・調査》	R367.6/N	本館
『子どもの人権問題資料集成』不二出版 全10巻 2009-2010→近代日本における子どもの人権関連の刊行物・公文書などの資料集です。《文献集》	369.4/K/1 ～10	分館

## >>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- 子どもの権利条約総合研究所 [http://homepage2.nifty.com/npo\\_crc/](http://homepage2.nifty.com/npo_crc/)  
→日本における子どもの権利研究の発展に寄与することを目的とし、学際的研究・子どもに関する調査研究等の活動をするNPO法人です。研究誌『子どもの権利研究』を年2回発行しています。
- 子どもの権利条約ネットワーク(NCRC) <http://www.ncrc.jp/>  
→条約の普及、大人と子どものパートナーシップの実現を目指す団体です。子どもの権利に関する講座、ワークショップなどを数多く開催しています。
- 外務省「児童の権利条約」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/jido/>  
→条約全文と、国連採択までの経緯、その後の選択議定書等について公開しています。
- ユニセフ <http://www.unicef.or.jp/>  
→世界中の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。「子どもの権利条約」についてわかりやすく解説しています。
- Save the Children (セーブ・ザ・チルドレン) <http://www.savechildren.or.jp/>  
→すべての子どもに「子どもの権利」が実現される世界をめざし、教育、保健・栄養、緊急・人道支援等の分野で活動を展開している団体です。
- 日本ヤヌシュ・コルチャック協会 <http://korczak-japan.org/>  
→子どもの権利という理念の礎となったコルチャックに学び、子どもの成長・発達に役立つ研究活動などを行う団体です。
- 札幌市「子どもの権利」 <http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/>  
→「子どもの権利条約」をふまえ、「札幌市子どもの最善の利益を実現するための権利条例」を制定しています。また、各自治体の取り組み状況へのリンクが整備されています。
- 日本子ども学会 <http://www.blog.crn.or.jp/kodomogaku/>  
→子どもの健やかな生育環境づくりを支援し、現代の子どもたちを支える人間科学を研究する学会です。学会誌『チャイルド・サイエンス』(一部公開)の発行、「子ども学カフェ」などの開催をしています。

## 図書館にない資料を入手するには

### ■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

\*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

### ■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

\*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご注意ください。

国内で所蔵館がない場合でも、英国図書館にあれば、取り寄せることができます。

### ■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

\*絶版などの理由で購入できない場合もあります。